



C O R P O R A T E P R O F I L E

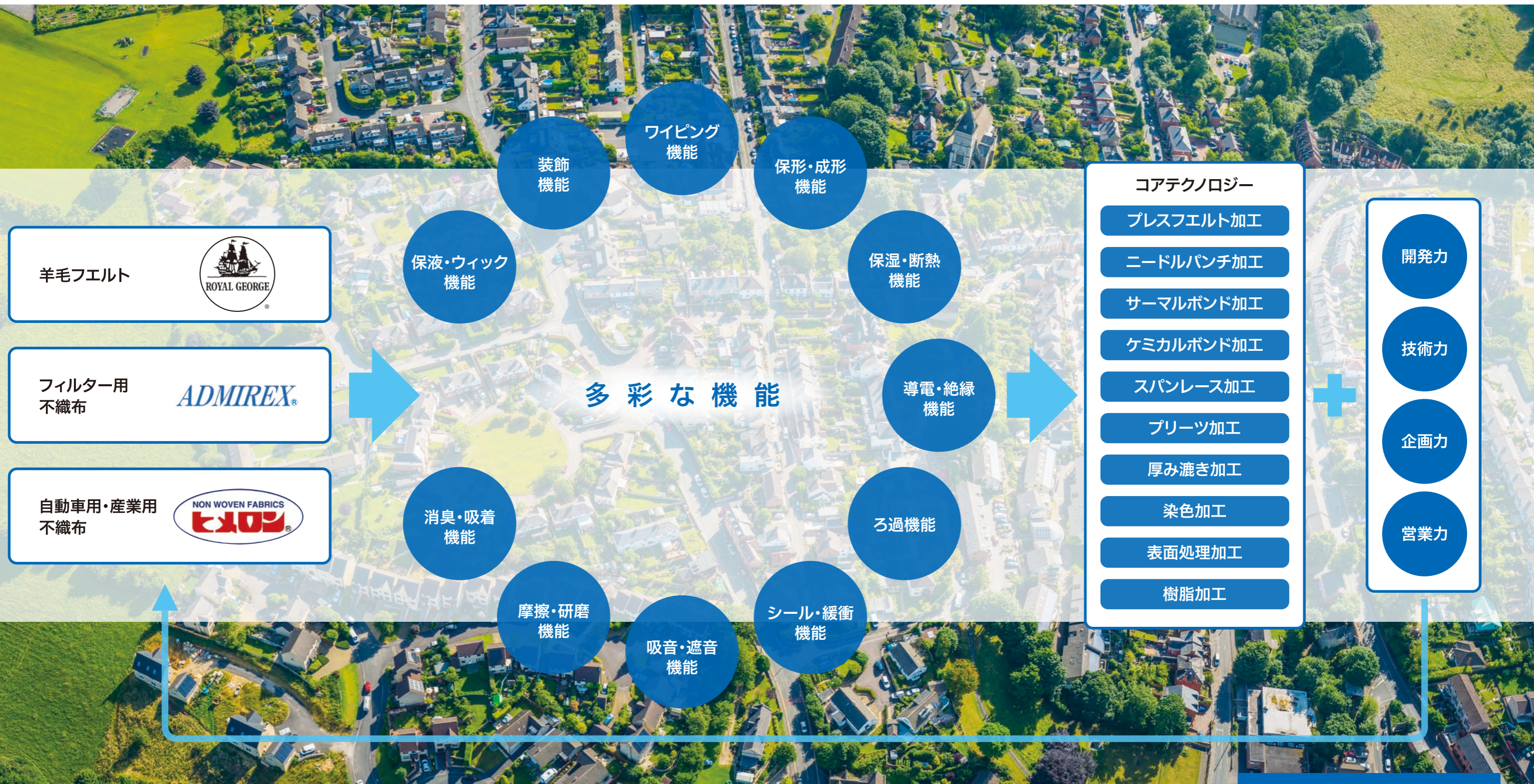
# 次世代の製品で、世界に貢献する



## アンビックの理念

品種・品質・機能において独自性のあるフェルト・不織布の提供、及び全社一丸の営業活動を通じて、お客様の信頼と期待を獲得・維持する。

高品質で高機能なフェルト・不織布を開発。  
お客様のニーズに最適な製品をお届けいたします。



アンビックは、1917年(大正6年)の創立以来、フェルトと不織布のメーカーとして、暮らしと産業の発展に貢献する製品をお届けしてまいりました。フェルト・不織布単体だけでなく、特徴ある素材・製品・開発技術と当社のコアテクノロジーを融合させたユニークな製品を開発するなど、新たな可能性に挑み続けております。

#### 社名の由来

社名の「アンビック」は、ラテン語の“ambitus[環境(読み:アンビトゥス)]”と英語の“technology[技術(読み:テクノロジー)]”を合成したもので、21世紀における地球環境保護への貢献を期し、技術開発志向企業化の推進を表現したものです。

# 音の歴史を支える

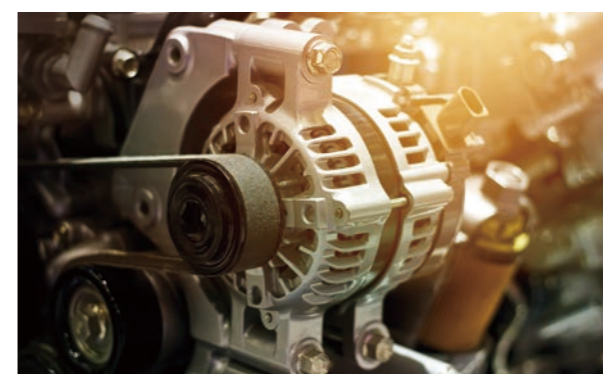
羊毛フェルトは当社が創業当時から約100年以上生産し続けている素材です。  
当社が長年培った製造技術と羊毛ならではの特性により、  
他には代え難い素材として現在も根強く支持されています。



## 「ピアノハンマーフェルト」 世界にあるピアノの半数以上で 当社の羊毛フェルトが使われています。

ピアノにはなくてはならないハンマーフェルト。イギリスで100年以上歴史あるROYAL GEORGE®の製法を引き継ぎ、世界で半数以上のシェアを占めるトップメーカーとなりました。ピアノの心臓部「ピアノアクション」には、20種類以上のフェルトが使用されています。当社の技術により緩衝・消音・制振など、様々な必要特性に応じたフェルトが造られ、アクション部品として採用されています。

ピアノ以外にもサクソなどの管楽器タンポ(パッド)用フェルトを製造しております。タンポは管楽器の音質、音色を維持するために不可欠なものです。厚さや密度など、高い基準で管理された当社の羊毛フェルトは、多くの管楽器に採用されています。



また、当社の羊毛フェルトは、楽器用以外にも広く使われています。羊毛が持つ特性を活かして、研磨用パフやオイル給油基材、スーツの芯材など、工業用品を中心に様々な用途で使用されています。

# 人と環境の未来を守る

当社は国内不織布トップメーカーとして長年フィルターを製造・販売し続けてまいりました。

ゴミ焼却炉やセメント工場、鉄鋼メーカー、アスファルト製造、化学工場などの分野で、

当社が長年培った技術と経験を活かして、様々なフィルターを提供しております。

人と地球の未来を守るため、排出ガスから粉塵を取り除き、

お客様のご要望にお応えできる新しいフィルターの開発・提供に努めております。

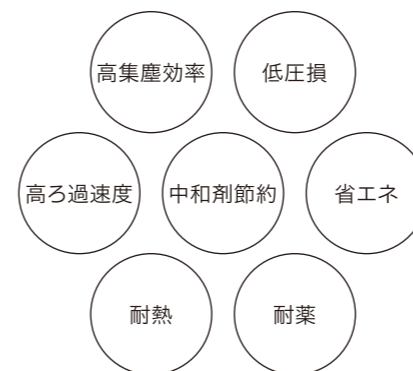


## ゴミ焼却排ガス用フィルター

**世界最極細クラスの繊維を使用。  
未来の環境保護に貢献いたします。**

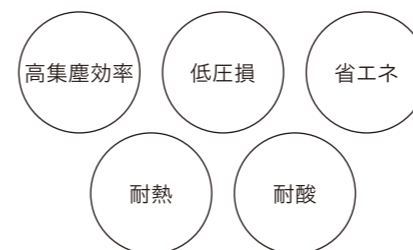
当社独自の技術で製造しているフィルターバッグです。世界で最も細いPTFE繊維で形成された緻密なる過層が低圧損で高い集塵効率を実現し、フィルター設備の長寿命化・省エネ化に貢献いたします。

発売以来、日本の都市ゴミ焼却炉排ガスを用途を主として、産業廃棄物、医療廃棄物など、様々なお客様に採用されております。



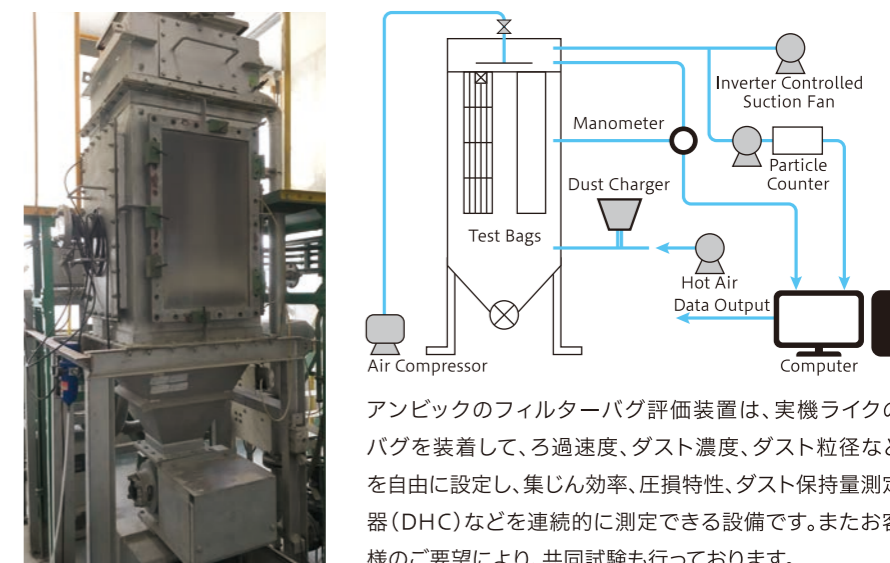
## 石炭発電排ガス用フィルター

極細PPS繊維を採用し、ニードルパンチ製法で生産された革新的なる材です。高集塵効率に加えて低圧損と省エネ効果も実現した、石炭発電、バイオマス発電、排ガス処理において最適なる材です。



## サービスについて

当社は集塵試験機、粉塵ろ過効率測定器(VDI)、ポアサイズ測定器など、多彩なフィルター評価設備・装置を保有しております。商品納入後も定期サンプリング分析業務を担い、メンテナンスに関する情報提供を行うなど、万全なアフターサービス体制を整えております。



アンピックのフィルターバッグ評価装置は、実機ライクのバッグを装着して、ろ過速度、ダスト濃度、ダスト粒径などを自由に設定し、集じん効率、圧損特性、ダスト保持量測定器(DHC)などを連続的に測定できる設備です。またお客様のご要望により、共同試験も行っております。

# 快適な走りの空間を提供する

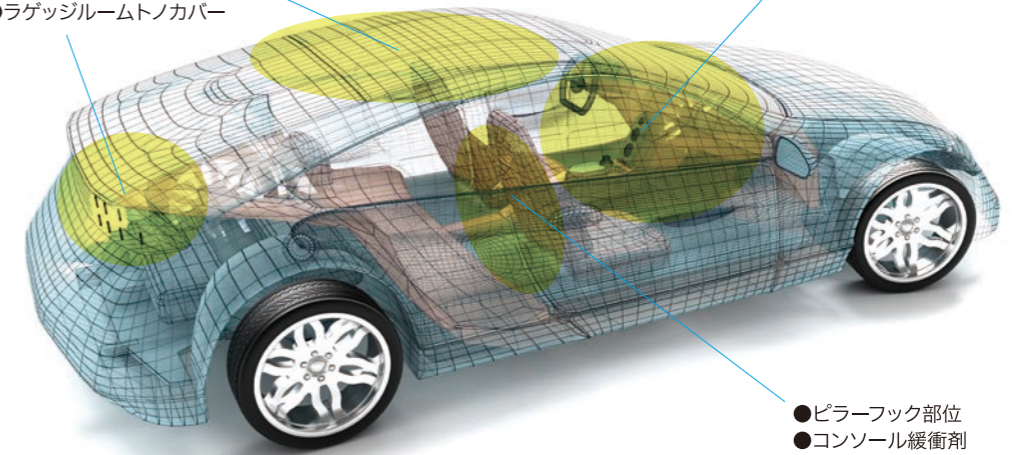


当社ブランド品である「ヒメロン®」は、自動車内装部品のすき間に使用することにより走行中に発生する異音の抑制が可能で、快適な空間づくりに貢献しております。また、RoHS指令や各自動車メーカーのVOC規制に対応し、ハロゲン化合物、ホルムアルデヒドを一切使用していない高レベルで環境規制に適合した製品です。さらには、難燃規格(UL94 V-0他)に合格したシリーズもご用意しております。

## 【ヒメロン®用途例】

- 天井周辺部位・ハーネス固定用
- トノカバー収納部位
- ラゲッジルームトノカバー


- ステアリング
- ピラーフック部位断熱材
- ドアトリムフック部位
- ダクトの異音対策材



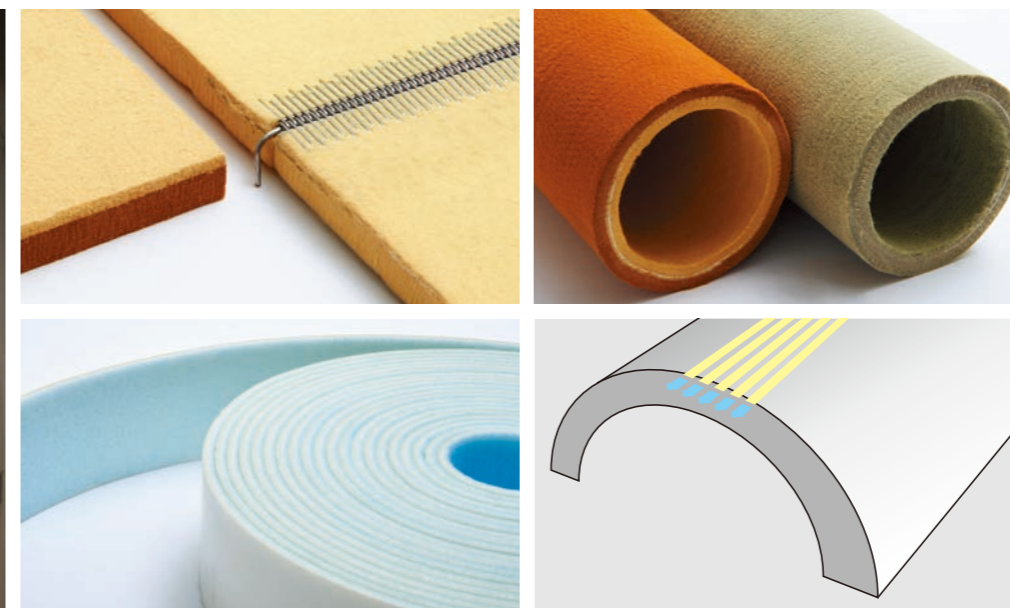
- ピラーフック部位
- コンソール緩衝剤
- シート稼働部位

様々なシーンにお応えできる  
豊富なラインナップを取り揃えております。

「ヒメロン®」は自動車用途のみでなく、各種緩衝用パッキングや防塵及び遮光用など、音響・家電・OA機器分野でも多く使用されております。いろいろなニーズにお応えできるよう、素材や厚み、難燃性(UL認定品)など豊富なラインナップを取り揃えております。

緩衝性 (異音防止)	難燃性 (認定品)	加工性 (ホツレのない切口)	通気性
ハロゲン加工物 排除	ホルムアルデヒド 排除	ノニルフェノール 排除	

# 産業・インフラを支える



ヒメロン®以外にも当社では種々の原料を取り扱い、用途に応じたフェルト・不織布を設計製造し、お客様のご要望にお応えいたします。耐熱分野では耐熱クッション材として高密度な不織布、アルミ鉄鋼業分野では傷防止材として特殊な製法で製造する、つなぎ目のないチューブフェルトが採用されております。

インフラ関連材料にも当社の製品が使われております。土木分野のトンネル施工に使用する覆コンクリート充填向上材として、当社のコンフィルテープ®が採用されております。

# 新たな商品を創出する

ニッチな市場をターゲットとして、お客様との連携を密にし、

お客様の真のニーズに応えてまいります。

創業以来培ってきた100年のノウハウをベースに、

最適なフェルト・不織布の商品化を実現し、ご提供いたします。

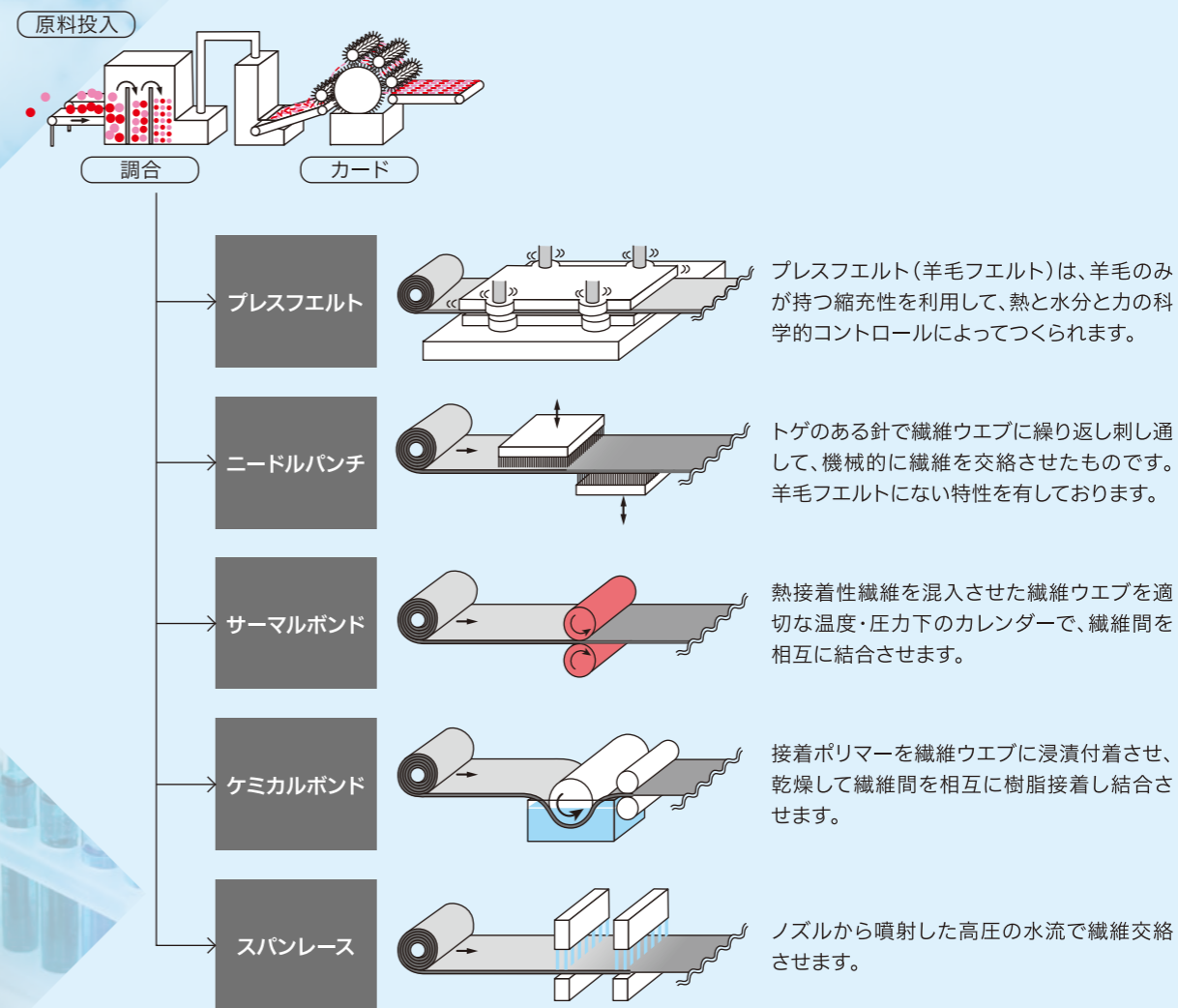
また、大学・企業・公的機関とのコラボレーションも推進し、

さらなる技術向上を目指します。



## 生産方法

アンピックでは、100年培ってきたノウハウを活かし、様々な方法で高性能フェルト・不織布を製造しております。当社の代表的な製法をご紹介します。



## 加工技術

### フリース加工

重ね折りが可能で、異なる機能の不織布を複合しながら折ることができます。

### 厚み漉き加工

厚みのある生地から数100ミクロンクラスの薄いシートに漉くことが可能です。

### 樹脂加工

不織布等の厚みのある生地に対し、均一に含浸することを得意とし、また、撥水性や風合いだし、消臭、難燃性等の高性能を付与することができます。

### 染色加工

天然繊維から人工繊維まで、様々な色かつ混綿生地でも均一に染め上げます。

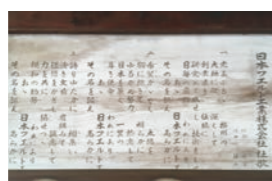
### 表面処理加工

生地表面を焼く・溶かすことで、毛羽立ちの軽減、表面の剥離性を向上させることができます。



## 沿革

- 1917年(大正6年)12月  
日本フェルト帽体株式会社  
(資本金30万円)として設立
- 1934年(昭和9年)2月  
日本フェルト工業株式会社に商号変更
- 1945年(昭和20年)6・7月  
本社工場、戦災をうけ大半焼失、  
終戦後復興に着手
- 1952年(昭和27年)3月  
抱芯用フェルトを国内において  
初めて開発・発売
- 1955年(昭和30年)4月  
衣料用と手芸用フェルトを発売、国内において  
フェルトの普及と衣料・手芸界進出の端緒を開く
- 1959年(昭和34年)8月  
ケミカル ボンド式不織布「ヒメロン®」を発売
- 1963年(昭和38年)2月  
工業用羊毛長尺フェルトに関しJIS指定工場となる
- 1963年(昭和38年)11月  
ニードルパンチ不織布製フィルターバグ  
「フェロン®」を国内において初めて開発
- 1968年(昭和43年)9月  
複写機用フェルトを国内で初めて市販
- 1971年(昭和46年)10月  
アンダーカラー「フェルテース®」を発売
- 1978年(昭和53年)9月  
湿布剤用不織布を発売
- 1982年(昭和57年)4月  
日本フェルト加工株式会社を設立
- 1986年(昭和61年)4月  
サーマル ボンド不織布  
「ヒメロンHM」を発売



- 1996年(平成8年)8月  
加工品の一部を中国にて委託加工開始
- 1999年(平成11年)12月  
HVAF社(英国)と業務提携
- 2000年(平成12年)4月  
アンビック株式会社に商号変更  
ISO9002認証取得  
(ISO9001に更新済)
- 2001年(平成13年)4月  
スパンレース不織布による  
高機能フィルターバグ  
「ADMIREX®」を発売
- 2001年(平成13年)6月  
日本フェルト加工株式会社の商号を  
日本フェルト工業株式会社に変更
- 2001年(平成13年)11月  
ISO14001認証取得
- 2002年(平成14年)8月  
株式交換により日本毛織株式会社の  
グループ企業となる
- 2002年(平成14年)10月  
中国江蘇省江陰市に現地法人  
「江陰安碧克特種紡織品有限公司」を設立
- 2008年(平成20年)9月  
香港に現地法人  
「安碧克(香港)有限公司」を設立
- 2012年(平成24年)8月  
上海に現地法人  
「安碧克(上海)貿易有限公司」を設立
- 2017年(平成29年)12月  
創立100周年記念式典を開催
- 2019年(平成31年)2月  
香港の現地法人「安碧克(香港)有限公司」を閉鎖



## 社長挨拶

当社は1917年(大正6年)に創立以来、一世紀にわたり羊毛フェルトを、また約半世紀にわたり不織布を先発総合メーカーとして提供し、人々の豊かな暮らしと産業の発展向上に貢献し親しまれてまいりました。今日、その生産ならびに販売の舞台は海外にも拡がり、グローバル化にもいち早く対応しております。また、サステナビリティへの取り組みも重要な課題と位置付けています。その中で、人と地球に「やさしくあったかい」をモットーに、地球環境問題等の社会的課題を解決すべく、あきらめることなく地道に且つ継続的に取り組んでおります。同時に、地球環境保護を目的とした技術開発と商品提供を通じて、お客様と一緒に社会貢献を図ってまいります。現状にとらわれることなく、より広域な分野でお客様のニーズにお応えする商品・サービスを安定した品質と適正な価格で提供できますよう、革新と伝統を融合させ、情熱と誇りを持ってチャレンジしてまいります。今後とも変わらぬご鞭撻とご支援をお願いいたします。



代表取締役社長 近藤 浩行

## ■拠点紹介

**【本社】**  
〒670-0841  
兵庫県姫路市城東町180番地  
TEL:079-281-2171(代表)  
FAX:079-281-6515  
URL:http://www.ambic.jp



**【製造拠点】国内  
姫路工場**  
〒670-0841  
兵庫県姫路市城東町180番地  
TEL:079-281-2171(代表)  
FAX:079-281-6515



**加古川工場**  
〒675-0053  
兵庫県加古川市米田町船頭440 ニッケ印南工場内  
TEL:079-434-6550  
FAX:079-433-0222



**日本フェルト工業株式会社(グループ企業)**  
〒670-0841  
兵庫県姫路市城東町180番地  
アンビック本社工場内  
TEL:079-281-2173  
FAX:079-284-4335



**【製造拠点】海外  
江陰安碧克特種紡織品有限公司**  
〒214414  
江蘇省江陰市顧山鎮北国工業園区老錫張路205号  
TEL:+86-510-86951003  
FAX:+86-510-86951006



**【販売拠点】国内  
東京営業所**  
〒111-0051  
東京都台東区蔵前1-2-1  
TEL:03-6865-8010  
FAX:03-6865-8020



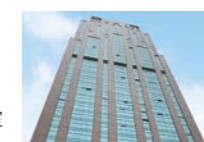
**大阪営業所**  
〒541-0048  
大阪府中央区瓦町3-3-10 ニッケビル6階  
TEL:06-6228-6816  
FAX:06-6205-7002



**名古屋営業所**  
〒461-0005  
愛知県名古屋市中区東桜二丁目10番1号 ヤハギ東桜ビル7階  
TEL:052-325-5252  
FAX:052-325-5253



**【販売拠点】海外  
安碧克(上海)貿易有限公司**  
〒200336  
上海市長寧区婁山関路83号 新虹橋中心大厦2705室  
TEL:+86-21-6091-3721  
FAX:+86-21-6091-3722  
URL:http://www.ambic-sh.com



## ■会社概要

創 立：1917年(大正6年)12月20日  
資 本 金：1億円  
代 表 者：代表取締役社長 近藤 浩行  
事業内容：プレスフェルト、ニードルパンチ不織布、ケミカルボンド不織布、サーマルボンド不織布、スパンレース不織布、その他加工品の製造・販売  
取引銀行：みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行



 **アンビック株式会社**

<http://www.ambic.jp>

**NIKKE.**  
Group

